

農業農村工学職 Aさん

★所属：農林水産部 農地整備課 調整・企画チーム

★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

おいしいものを追求め県内各地へドライブ！

★オススメの県産品

サキホコレ、輝サーモン、シャインマスカット…枠に収まらない！

★秋田の良いところ

里山や海が身近で地域資源がたくさん！広大な地形で奥深い！

★経歴 ※()内は担当業務

R5～ 農林水産部農地整備課
(1年) (農業農村整備事業の総合調整)

R2～ 平鹿地域振興局農村整備課
(3年) (水利施設整備事業の計画策定)

H30～ 山本地域振興局農村整備課
(2年) (ほ場整備事業の現場監督)

★ある日のスケジュール

08:10	登庁 (徒歩通勤20分)
08:30	始業・チームの1日の業務を共有
08:40	農林水産省や県他部署からの調査対応
10:30	農林水産省との意見交換会の準備
12:00	昼休み
13:00	農林水産省との意見交換会の運営
16:00	意見交換会の内容とりまとめ
17:15	退庁 (徒歩通勤20分)



種苗交換会で事業PR



初めて担当したほ場整備地区



現場確認の状況

★現在担当している業務は？

本県農業農村整備の取組方針を示す「秋田県農業農村整備事業実施方針」の進捗管理を行っています。

そもそも農業農村整備（通称 NN）とは、農業生産の基盤と農村の生活環境の整備を通じて、「農業の持続的発展」、「農村の振興」、「食料の安定供給」、「多面的機能の発揮」の実現を図るための施策として定義され、農業農村工学職はこれらの実現に向け、各所属で業務を推進しています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

初任地の山本地域で、ほ場整備工事の現場監督を担当し毎日のように現場へ出向いて現場確認や地元調整に奔走しました。誤って水を張った田んぼに浸かりながら、現場確認を行ったこともありました。

★仕事のやりがい・魅力は？

農業農村工学職で採用されると、関係農家の皆さんと合意形成を図りながら農業農村整備事業を推進していく仕事に携わります。うまくいくことばかりではありませんが、困難を乗り越え、事業がカタチになること、そして、カタチになったものが地図に残り後世へ繋がるのが仕事の魅力だと感じます。

★職場の環境・雰囲気は？

当チームは課内各業務のとりまとめを担っており、円滑なコミュニケーションのもと、協力して業務に取り組んでいます。仕事でつまづいたときも、課題を共有して助言し合えるような働きやすい環境です。

農業農村工学職 Eさん

★所属：農林水産部 農地整備課 技術管理チーム

★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

1人（←ここ重要）で映画を観に行くこと、気まぐれのランニング

★オススメの県産品

やはり日本酒では？
特に「ゆきの美人」と「天花」！

★秋田の良いところ

いっぱいあるけど、日本酒が美味しいところですかね。



研修時の様子（講師）

★経歴 ※()内は担当業務

R2～ 農林水産部農地整備課
(4年) (設計・積算基準の制改定)
(積算システム運用保守)

H30～ 八郎潟基幹施設管理事務所
(2年) (排水機場等の維持管理)

H29 福島県派遣（相双農林事務所）
(1年) (東日本大震災の災害復旧工事担当)

H26～ 仙北地域振興局農村整備課
(3年) (ほ場整備事業の工事担当)



震災当時

復旧・復興後

福島県派遣時の担当現場

★ある日のスケジュール

08:00 登庁（バス通勤30分）
08:30 始業、今日の業務をチーム内で共有
09:00 研修会の開催通知等作成
10:30 他県からの照会への回答案作成
12:00 昼休み（売店で弁当購入）
13:00 積算システムへの登録単価チェック
15:00 振興局からの問合せ・回答
17:00 メール・回覧物の確認
17:30 退庁（バス通勤30分）



職場のデスク

★現在担当している業務は？

各地域振興局の農業農村整備事業（田んぼ・水路等を整備・改修する事業）の担当職員が事業を円滑に行えるよう技術的なサポートをしています。

具体的には、工事等を発注するための様々なルールづくり（設計・積算基準類の制改定）や積算システムの運用保守を行っているほか、若手の農業農村工学職員向けの研修会の企画調整や講師も行っていきます。

また、積算・設計における各種問合せ（庁内外問わず）対応等も適宜行っていきます。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

被災地派遣として福島県相双農林事務所勤務し、津波で被災した田んぼの復旧工事等を担当したことです。様々な県の担当者と共に業務することで、同じ農業農村整備事業でも各県で業務の進め方・考え方が異なることを知り、貴重な経験ができただけでなく、福島県の復旧・復興の一助を担うことができました。

★仕事のやりがい・魅力は？

ルールづくりや担当者からの問合せに対応するため、全県の担当者から意見や考え方を聞き、図書類を読み込む機会が増えたことで、幅広い知識や技術力を身につけることができました。

★職場の環境・雰囲気は？

当チームは、積算システムの運用保守を行っているため、デスク上にモニターが多く、日々ブルーライトと戦いながらも機動力の高いチームです。物理的な風通しは悪い（モニターのせい）ですが、チーム員同士の風通しは、抜群にいいです。

農業農村工学職 Sさん

★所属：農林水産部 農地整備課 技術管理チーム

★出身地：秋田県 北秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

アフター5はゲームや筋トレ、休日はキャンプでリフレッシュ！

★オススメの県産品

天の戸(20歳以上の方は是非体験してください)

★秋田の良いところ

横手赴任の時は料理もお酒もおいしくて楽しかった！



現場でのねぎの収穫作業

★経歴 ※()内は担当業務

H27～ 仙北地域振興局農村整備課
(2年) (ほ場整備事業)

H29～ 平鹿地域振興局農村整備課
(3年) (ほ場整備事業)

R2～ 山本地域振興局農村整備課
(3年) (ほ場整備事業)

R5～ 農林水産部農地整備課
(1年) (システム関係・研修担当)



ほ場整備の現場の様子

★ある日のスケジュール

8:25	登庁(徒歩通勤15分)
8:30	始業・1日の業務確認
8:40	メールの確認
9:30	振興局への通知文書作成
12:00	昼休み(弁当か近くのラーメン屋)
13:00	研修資料作成
15:00	地域振興局からの問合せ対応
16:45	明日の業務資料の準備
17:30	退庁(徒歩通勤15分)



研修時の様子(講師)

★現在担当している業務は？

- ・技術職員(農業農村工学職員)向けの技術的な研修会の開催。
- ・工事・業務委託における発注業務の基準を制定。
- ・振興局の職員が使用する積算システムの運用。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

- ・横手時代は、職場環境もすばらしかったですが、営農の知識が乏しかった自分に、地元農家の方から色々と教えてもらい、工事監督だけやっていたら気づけない部分を教えてもらえたことが思い出です。

★仕事のやりがい・魅力は？

- ・農業生産の基盤となる田んぼや道路、水路等を整備する「ほ場整備事業」に携わっていましたが、ほ場整備事業を通じて、その地域を活性化させていくのは何ものにも替えがたいことだと思います。
- ・自分が工事監督をした田んぼが形として残るのは感無量です。

★職場の環境・雰囲気は？

- ・上司も気さくな方々で、仕事以外の話もしています。風通しもよく、職場で気軽に相談もできるので、控えめに言って最高です。

総合土木職 Kさん

★所属：農林水産部 農山村振興課 農村整備計画チーム

★出身地：秋田県 大仙市

★帰宅後・休日の過ごし方

スイーツ巡り、旅行、ジム
食べたものは動いて消費してます。

★オススメの県産品

ババヘラ

道路沿いにあるとついつい寄っちゃいますね。

★秋田の良いところ

冬場も湿度が高いため、肌や喉を
痛めにくいところ



最初の担当工事の現場

★経歴 ※()内は担当業務

R3～ 農林水産部農山村振興課
(3年) (ほ場整備事業の調査計画業務)

R元～ 農林水産部水田総合利用課
(2年) (農用地の土壌汚染対策業務)

H29～ 雄勝地域振興局農村整備課
(2年) (農業用ため池の整備など)

H28～ 福島県派遣 (相双農林事務所)
(1年) (東日本大震災の災害復旧工事担当)

H25～ 鹿角地域振興局農村整備課
(3年) (中山間地域の農業用水路整備)



環境情報協議会の一コマ

★ある日のスケジュール

08:20	登庁 (徒歩通勤20分)
08:30	環境情報協議会の段取り確認
08:40	会場の事前準備
10:00	関係者や外部委員との段取り確認
12:00	昼休み
13:30	環境情報協議会の運営
17:15	退庁 (徒歩通勤20分)



どこのかな？

★現在担当している業務は？

ほ場整備事業の事業計画の審査及びとりまとめ、検討会の運営を行っています。

ほ場整備は、収益性が高く、安定的な農業経営を実現するための基盤づくりを行う事業です。事業化に当たっては多額な費用がかかることから、事業要件に合致しているか、実現性のある営農計画か、効果的な営農ができる区画や用水計画が整っているのかといった観点から審査しています。

また、ほ場整備事業を実施することで、地域環境を大きく変えてしまうことになるので、環境に配慮しながら事業を進めるための協議の場として、「農業農村整備の環境に係る情報協議会」を開催しています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

初めて担当した、鹿角市の八幡平で行った水路工事です。
中山間地域であり、山林を縫うように用水路が設置されていたことから、工事を行う際の作業スペースの確保や資材の搬入経路の確保が大変でした。

★仕事のやりがい・魅力は？

審査した事業内容の説明を行う機会が多い業務で、日常のコミュニケーションの中でも活用できる説明スキルが身に付く点に魅力を感じています。

★職場の環境・雰囲気は？

風通しが良く気軽に相談できます！

農業農村工学職 Mさん

★所属：農林水産部 農山村振興課 農村整備計画チーム

★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

帰宅後：いかに早く寝られるかの戦い
休日：趣味などでストレス発散

★オススメの県産品

きりたんぼ鍋

★秋田の良いところ

自然、お米、お酒など誇り高い資源が豊富などところ

★経歴 ※()内は担当業務

R5 農林水産部農山村振興課

(1年) (水利施設整備・防災減災事業計画)

R元～ 仙北地域振興局農林部農村整備課

(4年) (水利施設整備・防災減災事業計画)

H28～ 鹿角地域振興局農林部農村整備課

(3年) (ほ場整備事業)

ほ場整備実施前



ほ場整備実施後



★ある日のスケジュール

08:20 登庁

08:30 朝礼

08:40 メール確認

09:30 振興局・コンサルとの打合せ

12:00 昼休み

13:00 東北農政局との打合せに向けた資料整理

16:00 チーム内打合せ

17:00 メール確認

18:00 退庁

防災事業計画

明通ため池 (大仙市大曲)



★現在担当している業務は？

現在所属する農村整備計画チームでは、農業農村整備事業を行う前段として「事業の計画を策定」する業務を担っています。

農業農村整備事業には「ほ場整備事業」をはじめ、様々な事業がありますが、そのうち、農地へ水をかんがいする水路や頭首工、揚水機等を整備する「農業水利施設整備事業」や農村地域を災害から守る「農村地域防災減災事業」の事業計画を担当しています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

鹿角時代にはほ場整備事業を担当した際、工事が進むにつれて農地の区画が発注した図面通りに大きくなっていくのを目の当たりにしたのが、特に印象に残っています。

★仕事のやりがい・魅力は？

地元の農家さんや土地改良区と打合せを重ね良い事業計画をつくる事が出来たときや自分が監督員として現場を完成させたときなどに、やりがいを感じます。

★職場の環境・雰囲気は？

風通しの良い職場で雰囲気も良く、楽しく業務を行うことが出来ると思います。

総合土木職 Sさん

★所属：農林水産部 農山村振興課 地域環境保全チーム

★出身地：秋田県 にかほ市

★帰宅後・休日の過ごし方

音楽鑑賞・制作（勉強中）

★オススメの県産品

お米、お酒

★秋田の良いところ

自然豊かでのんびり！
旬の食べ物がおいしい！

★経歴 ※ () 内は担当業務

R5 農林水産部農山村振興課

(1年) (多面的機能支払交付金に関する業務など)

R2～北秋田地域振興局農林部農村整備課

(3年) (県営ほ場整備事業の計画策定業務など)

H30～山本地域振興局農林部農村整備課

(2年) (県営ほ場整備事業の工事監督など)

H28～農林水産部農地整備課

(2年) (農業農村整備事業の予算管理など)

H23～地域振興局勤務

★ある日のスケジュール

08:20 登庁（徒歩通勤15分）

08:30 始業・業務の優先順位確認

08:40 東北農政局への報告資料作成

11:30 東北農政局へ報告（メール）

12:00 昼休み

13:00 各市町村へ依頼文書送付（メール）

14:00 地元説明会の説明資料作成

1日中 関係各所からの質問対応（電話など）

17:15 退庁（徒歩通勤15分）



★現在担当している業務は？

「農地の多面的機能」発揮のための多面的機能支払交付金に関する業務を担当しており、主に関係機関との連絡調整や、活動組織への指導等を行っています。

「農地の多面的機能」とは、田んぼや畑などの農地がきちんと維持管理されることで発揮される、作物生産以外の様々な機能のことで、例として水害軽減や鳥獣被害防止などがあります。

これらの機能は農家だけでなく都市部で生活している方々にもメリットがあることから、農家や農村住民で構成された「活動組織」に対して交付金を交付し、農地の維持管理を促進しています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

私が入庁して初めて工事監督を行った地区の農業法人が、工事を契機に創意工夫を凝らした営農を行い、地域農業の発展に尽力した功績で表彰を受けていたことです。農業法人の努力によるものが、自分の努力も報われたような気持ちになりました。

★仕事のやりがい・魅力は？

高齢化や後継ぎ不在など農業・農村の課題は多いですが、地域とともに解決法を考えていくことにやりがいを感じます。

これからの時代は、特に若い世代がどのように関わっていくのが農業の継続にとって重要になってきますので、ぜひ入庁して若い皆様の感覚や意見を發揮していただきたいです。

★職場の環境・雰囲気は？

調査・報告の依頼が多く、なかなか手が回らなくなることもありますが、市町村や地域振興局と協力しながら対応しています。

また、困ったことや不安なことがあればすぐに経験豊富な上司へ相談して味方になってもらっています。

農業農村工学職 Iさん

★所属：農林水産部 水産漁港課 漁港漁村整備チーム

★出身地：秋田県 潟上市 昭和町

★帰宅後・休日の過ごし方

映画鑑賞、毎日の晩酌、友人とのゲーム、散歩

★オススメの県産品

いぶりがっこ、ハタハタ

★秋田の良いところ

日本酒



完成した護岸改良工①



完成した護岸改良工②

★経歴 ※ () 内は担当業務

R5 農林水産部水産漁港課

(1年) (海岸整備事業等)

R4 山本地域振興局農村整備課

(1年) (湛水防除事業等の工事監督)

R元～ 秋田地域振興局農村整備課

(3年) (県営ほ場整備事業等の工事監督)

H29～ 由利地域振興局農村整備課

(2年) (海岸整備事業等の工事監督)

H27～ 平鹿地域振興局農村整備課

(2年) (県営ほ場整備事業等の工事監督)

★ある日のスケジュール

8:20 登庁 (徒歩30分)

8:30 メールチェック・スケジュール確認

8:45 急ぎの案件処理 (メール)

10:00 予算執行状況取りまとめ

12:00 昼休憩 (昼食)

13:00 予算執行状況取りまとめ

15:00 国への調査報告資料作成

17:00 メールチェック・翌日のスケジュール確認

17:15 退庁 (徒歩30分)

★現在担当している業務は？

秋田県の海岸の内、防護する必要がある区間 (漁港海岸) の整備事業を主に担当しています。

冬期風浪等による被害を低減するために護岸等を整備しており、地域振興局で工事発注・監督業務を行い、随時整備を進めています。

工事着手前には、水産庁から施工同意を得る必要があることから、地域振興局と随時打合せを行い、申請手続きに必要な資料の作成等を行っています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

地域振興局で、工事発注・監督業務を行ったことです。初めて自分で発注した時は、工事が進むにつれ、周辺地域で現場に対する関心が高まったことが印象的で、現場が完成した時は達成感が得られました。

★仕事のやりがい・魅力は？

技術職採用のため、地域振興局では工事発注・監督業務等に携わっていましたが、工事が完成するまでの過程や、その中で明らかになった問題点を詳細に確認し、解決していきます。そうした業務を通じて自分の知識を蓄積できることや、現場が完成した時の達成感、地元関係者からの感謝の言葉にやりがいを感じました。

★職場の環境・雰囲気は？

当チームは、分からないことがあっても、周りの同僚や上司に気軽に質問できるので、仕事がしやすく、休みも取りやすい環境です。

農業農村工学職 Tさん
★所属：農林水産部 農林政策課 企画・広報チーム
★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

毎晩子供と遊ぶのが癒やし。休日にはバンド練習もします。

★オススメの県産品

枝豆、しいたけ、岩ガキ、いぶりがっこ等たくさん！

★秋田の良いところ

鹿角赴任時は特に楽しかった！名物ホルモンにやみつき。



★経歴 ※ ()内は担当業務

- R3 農林水産部農林政策課
～5 (県議会対応・広報・広聴)
- R元 農林水産部農山村振興課
～2 (ほ場整備事業等の計画策定)
- H29 鹿角地域振興局農村整備課
～30 (農用地土壌汚染対策の客土工事)
- H26 由利地域振興局農村整備課
～28 (農地防災ダムの改修事業)
(ため池ハザードマップの作成)



★ある日のスケジュール

- 08:10 登庁 (徒歩通勤10分)
- 08:30 始業・チームの1日の業務を共有
- 08:40 農林水産委員会審査に向けた準備
- 10:00 一般質問要旨の聞き取り
- 12:00 昼休み
- 13:00 一般質問答弁要旨の部内検討
- 16:00 答弁要旨を関連部局と擦り合わせ
- 16:30 翌日の一般質問に向けた準備
- 17:15 退庁 (徒歩通勤10分)



★現在担当している業務は？

農林水産部における県議会対応の担当として、部内への情報伝達や議員との連絡調整、審査で使用する資料の作成・取りまとめ等を行っています。
 毎議会で行われる「一般質問」では、議員が県執行部に対して県政課題等について質問するので、質問要旨を聞き取りして部内に伝達し、答弁要旨の検討や取りまとめを行います。
 また、県議会の「農林水産委員会」では、予算案等の審査が行われるので、説明資料を事前に準備し、審査当日は書記として、議事内容を記録し、議事録を作成します。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

由利地域で、農地の洪水被害を防止する目的で河川に設置した「農地防災ダム」の改修工事を担当しました。全県的に珍しい工事で、特に、ダムを管理する通信システムの改修では、経験が乏しくて苦労しましたが、貴重な経験をすることができました。

★仕事のやりがい・魅力は？

議会の審査に立ち会う貴重な機会が得られ、これまでと違った視点で県の政策を見ることができるようになりました。議員と身近に接するのも議会担当者の特権で、日々、新鮮な経験を積んでいます。議会担当者は部内に1名だけなので、責任は重大ですが、無事に審査が終わった時には大きな達成感を感じます。

★職場の環境・雰囲気は？

当チームは、部内の各業務の取りまとめを担っていて、突発的な業務があったり、スピード感のある対応が求められたりと、大変な時もありますが、協力して業務に取り組む一体感の強いチームで、風通しがよく、働きやすい環境です。

農業農村工学職 1さん

★所属：農林水産部 農林政策課 担い手支援チーム

★出身地：秋田県 秋田市

★帰宅後・休日の過ごし方

とにかく外へお出かけ！
カマ、釣り、ラーメン、フットサルとか

★オススメの県産品

稲とアガベ、山本、檜岡焼、何やかんやで「あきたこまち」

★秋田の良いところ

自然が豊か、人の温かさ、飯が旨い

★経歴 ※ ()内は担当業務

R5～ 農林水産部農林政策課
(1年) (農地中間管理事業)

R3～ 平鹿地域振興局農村整備課
(2年) (水利施設整備事業の現場監督)

R1～ 農林水産部農地整備課
(2年) (農業農村整備関係の調整)

H29～ 仙北地域振興局農村整備課
(2年) (ほ場整備事業の現場監督)

H27～ 山本地域振興局農村整備課
(2年) (ほ場整備事業の現場監督)

★ある日のスケジュール

08:10	登庁 (徒歩通勤20分)
08:30	始業・チームの1日の業務を共有
08:45	農林水産省や県他部署からの調査対応
10:00	地域振興局からの相談対応
12:00	昼休み
13:00	関係機関との意見交換
16:00	意見交換会の内容とりまとめ
17:30	退庁 (徒歩通勤20分)



白神ネギ団地のほ場整備



★現在担当している業務は？

「農地中間管理機構（農地バンク）」という農地を貸し借りや売り買いの仲立ちとなる組織を予算援助する事業を担当しており、秋田県が抱える農家の高齢化や担い手不足に貢献しています。

★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

県内で事業のために必要な予算を国へ要望しに行く業務があり、ニュースでよく見ていた国家議員と名刺交換をさせていただきました。慣れない中で走り回って、終始背中がびしょびしょになっていました。

★仕事のやりがい・魅力は？

私たち農業関係の職員は、秋田県農業や農家のために何が出来るかを常日頃から考え、試行錯誤しながら業務に取り組んでおり、自身の業務の成果に対して「ありがとう」の言葉をいただいた時ほど嬉しいことはありません。

何かと公共事業は報道に取り上げられる機会がありますが、その時に自身が関わった業務を家族へ自慢できるのもやりがいです。

★職場の環境・雰囲気は？

当チームは農業者の研修や農村部の将来像の検討、担い手不足の解消など、農業者を中心とした幅広い業務を担っておりますが、各自担当業務が異なるため、日頃から各担当による様々な視点で意見交換をしています。

話が脱線することも多々ありますが、互いの良き関係性があるからこそだと思っています！